

[03/04]韓国研究センター年報

<https://hdl.handle.net/2324/2198471>

出版情報：韓国研究センター年報. 3/4, 2004-03-15. Research Center for Korean Studies, Kyushu University
バージョン：
権利関係：

センターの活動

韓国研究センター活動及び利用記録

2002年1月～2002年12月

年	月	日	視察、会議、催し等
2002	1	18	CSPA授業(日本との対外関係) —駐福岡韓国総領事館領事による公開講義
		23	韓国研究センター委員会(書面回議)
		28	韓国海洋大学校 朴 容燮 総長他1名視察
	2	1	釜慶大学校 姜 南周 総長他3名来所、 センター専門委員と意見交換
		18	嶺南大学校 Chang Hyeun Wook 薬学大学長他2名来所
		19	高麗大学校韓国学教育研修団 九州地域研修チーム来所、 専門委員と意見交換
		21	韓国研究センター設置準備委員会
		28	独立行政法人 国立公文書館 アジア歴史資料センター 高川定義センター次長他3名来所、 専門委員と意見交換
	3	8	韓国研究センター設置準備委員会
		20	韓国研究センター専門委員会
	4	2	江原大学校 朴 龍壽 総長他2名視察
		4	Brock University Robert Nunn 教授他1名見学
		8	カルフォルニア州立ポリテクニク大学ボモナ校 ボブ・H・スズキ学長他1名視察
		16	2002年度韓国国際交流財団 韓国研究奨学金助成事業受給希望者面接 慶北大学校見学
	6		ワールドカップサッカー日韓学生による合同応援会
	5	17	フランスリベラシオン紙日本特派員 Richard Werly 氏他2名訪問
		20	JICA(歯学コース)研修生見学
		28	2002年度韓国国際交流財団 韓国語学研修事業参加希望者面接
		5	釜山大学校 14名見学
	7	16	韓国研究センター専門委員会 韓国研究センター委員会
		19	福岡大学 熊木 勉 助教授見学
		23	中央大学校 金均 一 教授見学
		31	2002年度韓国国際交流財団 韓国語学研修事業参加者説明会
	8	8	麗水大学校 金 河準 学長他2名視察
		20	巨済大学校 見学
		22	ワールドカップサッカー日韓学生 合同応援会参加者による日韓学生座談会
		26	韓国研究センターシンポジウム実行委員会
	9		
	10		増改築工事
	11	5	韓国研究センター専門委員会
		6	駐日本国大韓民国大使館 趙 世衡 特命全権大使他4名視察
9		第2回国際シンポジウム開催	
11		韓国研究センター委員会	
12	13	コリアファンデーション 李 仁浩 理事長視察	
	27	東亜大学校 金 泰亨 氏見学	

韓国研究センター活動及び利用記録

2003年1月～2003年12月

年	月	日	視察、会議、催し等
2003	1	23	釜慶大学校より(23名)来館
		30	センター専門委員会
	2	6	センター専任教官選考委員会
		7	嶺南大学校・朴賢洙 教授(韓国20世紀民衆生活史研究団長)が来館
		10	国民大学校より金勝一氏ほか30名来館
		13	中央大学校・金均一氏来館
		14	韓国海洋大学校国際大学東亜細亜学科・金泰萬 教授(ほか3名)来館
		19	慶一大学校都市情報地籍工学科・李範寛 副教授(ほか4名)来館 センター専任教官選考委員会
		21	石川センター長ほか、釜山大学日本研究所を訪問
	24	第5回研究会を開催 報告者：国立釜山大学校人文大学・金東哲 教授 「17～19世紀韓日交流史と釜山地域の人々」 主催：九大韓国研究センター、「日韓の相互認識に関する人文科学的総合研究」班 後援：韓国国際交流財団	
	24 25	石川センター長ほか、ソウル大等を訪問	
	3	6	文部科学省高等教育局大学課国立大学第一係長、総務省主査が視察
		17	日韓歴史共同研究委員会が九州大学で開催
		19	センター専任教官選考委員会
		21	ソウル大学校・白忠鉉 大学院長が来館
		25	東北大学大学院法学研究科・南基正助 教授が来館
		26	文部科学省研究振興局学術機関課課長補佐、企画指導係長が視察
		27	石川センター長ほか、ソウルの九州大学韓国同窓会を訪問
	4	11	センター専門委員会、センター委員会
		16	電動車椅子で鹿児島から稚内まで日本縦断に挑戦中の崔昌鉉さんが来館 日韓サッカー戦で81人が来館、応援
		25	日韓交流史研究会の堀田広治氏来館
	5	1	松原孝俊、センター専任教官に就任
		2	センター専門委員会
		19	ポリビアやチリなど各国より歯学の研修で来日しているJICA研修員が来館
		22	福岡市東箱崎公民館より40名来館
		23	財団法人フォーリン・プレスセンター寺田輝介 理事長(前駐韓国特命全権大使)来館
	30	韓国研究センター公開講演会「韓国の女性と民族芸能」(講師：金烈圭 啓明大学院教授)開催	
	6	1	朴明圭 客員教授着任
		10	センター専門委員会
		13 14	松原教授ら韓国20世紀民衆生活調査団研究大会に参加(於：韓国・木浦大学校)
20 21		釜山大学校日本研究所主催シンポジウム「日韓関係の総合分析」に参加、石川センター長・松原教授ほか報告	
23		センター専門委員会	
27		釜慶大学校より7名来館	
30		鮮文大学より語学部長・李起勇 教授ら40名来館	

韓国研究センター活動及び利用記録

2003年1月～2003年12月

年	月	日	視察、会議、催し等
2003	7	1 }	石川センター長ほか、高麗大学校亜細亜問題研究所、
		2	韓国国際交流財団を訪問
		4	釜山大学校より18名来館
		6	韓国古小説学会研究大会共催(於:21世紀交流プラザ)
		7	ノンフィクション作家 立石 泰則氏来館
		9	靈山(ヨンサン)大学校より崔 永鎬 副教授来館
		29	2003年度韓国研究センター定例研究会第1回例会を開催 報告者: 朴 明圭・ソウル大学校教授(センター客員教授) 「脱植民地過程における歴史解釈:記憶、知識そして権力」 永島 広紀・佐賀大学専任講師 「戦時下の朝鮮における『北の詩人』たち」
	29	センター専門委員会	
	8	4	韓国語学研修結団式、釜慶大学校より前国際交流センター長ほか来館
		5	九大オープンキャンパス開催。本センターにも計141名が来館 韓国語学研修(～25日 於:梨花女子大学校)
		18	韓国の高校生(約30名)来館
		21	釜山国際新聞より取材者来館
		26 }	石川センター長、第19回日韓文化交流基金訪韓団の一員としてソウル・釜山を訪問
	9	29	
		4	センター専門委員会
		5	韓国教育人的資源部より柳宣主公報官、企劃管理室行政管理担当官室・李 鐘奉 課長ら計6名の訪問団が、駐福岡韓 国総領事館領事らとともに、本学の梶山 千里総長を表敬 総長訪問終了後、本センターを視察
		9	東亜日報東京特派員・趙 憲注氏が来館
		16	ミュンヘン大学 Reinhard Putz 副学長ほか6名が来館
		17	センター委員会 李 相億 客員教授着任
		26	朴 明林 延世大学校教授が来館
	10	29	全北大学校自動車産学協力院・梁 星模 院長(機械航空システム工学部教授)ほか2名が来館
		30	台湾大学 総図書館、項 館長ほか4名が来館
	11	25	センター委員会 パネル展示「韓国研究センター5年間の歩み」開催(～12月12日 於:九州大学創立五十周年記念講堂)
		29 }	国際シンポジウム開催 1日目/「世界のKorean Studies, 日本のKorean Studies」(於:九州大学国際研究交流プラザ) 2日目/「地域政治の日韓比較」(於:九州大学国際ホール) 「アジアのなかの韓国伝統文化—朝鮮朝の知—」(於:九州大学国際ホール) 「グローバル時代の日韓の法制—変容と展望」(於:九州大学法学部大会議室)
		30	
	12	24	石川センター長・松原教授、福岡県国際交流センターを訪問

2002・2003年度 Korea Foundation 助成事業 採択一覧

2002年度韓国研究大学院奨学生

(修士課程 4名)

研究科/学府	専攻	年次	氏名	研究の主題
人文科学	歴史空間論	2年	寺嶋 宏	宣祖初における読書文化 —『眉巖日記草』に見える書物・知識・人々のネットワーク—
人文科学	歴史空間論	2年	山口 華代	18世紀後半以降の日朝関係 —文化8年(1811)の通信使来聘を中心に—
人文科学	言語・文学	2年	松岡 雄太	現代朝鮮語における連体節のテンス・アスペクト
比較社会文化	国際社会文化	2年	新城 道彦	李王朝について —李王職を中心に—

(博士後期課程 4名)

研究科/学府	専攻	年次	氏名	研究の主題
法学府	基礎法学	2年	久保山 力也	ADRシステムの現状と課題～韓国におけるその展開
人間環境	発達・社会システム	3年	金子 満	1920年代の朝鮮農民による学習・教育活動に関する歴史的検討
比較社会文化	国際社会文化	3年	西野 玄	① 「戦後経営」の中の大韓帝国 (統監府の設置から日韓併合までの対韓政策について) ② 韓国語教授法、主にITを利用した教授法について
比較社会文化	日本社会文化	3年	舟橋 京子	日韓先史社会における抜歯の社会的意味と変容過程

2002年度韓国語学研修

(15名)

所属	学年	氏名
文学部	3年	首藤 かおり
比較社会文化学府	修1年	青木 智恵
比較社会文化学府	博士後期1年	北島 由紀子
経済学部	3年	井出 未央
工学部	1年	道家 弘毅
教育学部	2年	行正 桂静
法学部	2年	倉持 智子
法学部	2年	水江 朱里

所属	学年	氏名
経済学部	2年	田端 祐理
経済学部	2年	入口 真也
経済学部	2年	中島 千晴
21世紀プログラム	2年	田口 香菜子
農学部	2年	大山 和郎
農学部	2年	岡本 智恵
農学部	2年	尾崎 理絵

2002年度共同研究プロジェクト

(3件)

部局	職	申請者	研究題目	助成額(単位:千円)
比較社会文化研究院	教授	菅 英輝	南北頂上会談以降における朝鮮半島の平和と共存の可能性	2000
法学研究院	助教授	出水 薫	日本における韓国政治経済研究の現状と展望	2000
人文科学研究院	教授	濱田 耕策	日韓の相互認識に関する人文科学的総合研究	2000

2002年度研究者招へい事業

(2件)

部局	職	申請者	研究題目及び招へい研究者	日数
人文科学研究院	教授	坂上 康俊	日韓古代史史料の調査と研究 梨花女子大学校人文大学教授 申澄植	11
言語文化研究院	助手	古村由美子	九州大学所蔵古小説資料の書誌的研究 梨花女子大学校人文大学講師 金庚美	21

2002年度研究者派遣事業

(1件)

部局	職	申請者	研究題目及び受入研究者	日数
言語文化研究院	教授	松原 孝俊	高校の韓国語担当教員に対するリカレント教育の基礎的研究 ソウル大学校師範大学教授 朴甲洙	31

2002年度日韓学術シンポジウム

(2件)

部局	職	申請者	題目	助成額(単位:千円)
経済学研究院	教授	徳賀 芳弘	韓国及び日本における会計監査制度改革	1000
農学研究院	教授	飯田 繁	山村社会の持続的発展と大学教育の役割に関するシンポジウム	1000

2003年度韓国研究大学院奨学生

(修士課程 3名)

研究科/学府	専攻	年次	氏名	研究の主題
人文科学府	歴史空間論	1年	川西裕也	高麗公文書研究
比較社会文化学府	国際社会文化	1年	石橋道秀	日韓両国の島嶼部及び海岸地域に残る地名の研究 —『三国史記』に記載された古地名の語史的研究を基盤にして—
経済学府	産業マネジメント	1年	青田憲司	日韓国際旅客運送業の経営戦略と韓国の経営文化

(博士課程 5名)

研究科/学府	専攻	年次	氏名	研究の主題
人文科学府	歴史空間論	1年	荒木和憲	中世東アジア海域交流と対馬宗氏
人文科学府	歴史空間論	2年	原智弘	大韓帝国～植民地期における中等教育
人文科学府	歴史空間論	2年	降矢哲男	中世社会における物流とその地域性
比較社会文化学府	国際社会文化	1年	新城道彦	王族を通してみる「植民地」朝鮮政策
人間環境学府	発達・社会システム	2年	佐々木正徳	韓国男性の男性性の生成・展開・内面化過程について

2003年度韓国語学研修

(15名)

所属	学年	氏名
人文科学府	修2年	光富和佳子
文学部	3年	一宮啓祥
法学部	4年	松浦篤
経済学部	3年	阿部絵美
文学部	1年	村山千咲
法学部	2年	羽野沙織
法学部	2年	馬田亜由子
法学部	2年	見谷幸恵

所属	学年	氏名
工学部	2年	道家弘毅
工学部	1年	市川彰
農学部	2年	猿渡梢
21世紀プログラム	3年	野村優子
法学部	3年	尾上真奈美
経済学部	2年	関将之
医学部	1年	平田瑛子

2003年度共同研究プロジェクト

(3件)

部局	職	申請者	研究題目	助成額(単位:千円)
経済学研究院	教授	深川博史	韓国研究センターにおける日韓 FTA(自由貿易協定)の共同研究	2000
法学研究院	助教授	出水薫	平和研究における朝鮮半島認識	2000
韓国研究センター	教授	松原孝俊	環日本海地域を研究する大学等研究機関 Network 化のための基礎的研究	2000

2003年度研究者招へい事業

(1件)

部局	職	申請者	研究題目及び招へい研究者	日数
人文科学研究院	教授	迫野 虔徳	近世日本における朝鮮語学習書の研究 漢陽大学校副教授 李康民	30

2003年度研究者派遣事業

(1件)

部局	職	申請者	研究題目及び受入研究者	日数
農学研究院	助教授	堀田 和彦	WTO 体制下における日韓畜産経済のブランド戦略・政策対応の比較研究 建国大学校教授 韓成一 江原大学校動物資源科学大学教授 李炳昨	14

2003年度日韓学術シンポジウム

(2件)

部局	職	申請者	題目	助成額(単位:千円)
人文科学研究院	教授	濱田 耕策	アジアの中の韓国伝統文化	1000
韓国研究センター	教授	松原 孝俊	韓国研究センターの成果と展望:1999~2003	1000

交流協定締結大学一覧 (2004年3月31日現在)

A. 韓国研究センターとの交流

大学名	所在地	締結年月日
高麗大学校亜細亜問題研究所	大韓民国ソウル特別市	2004. 3. 30

B. 大学間交流

大学名	所在地	締結年月日
釜山大学校	大韓民国釜山広域市	1986. 9. 15
忠南大学校	大韓民国大田広域市	1991. 10. 15
全北大学校	大韓民国全羅北道全州市	2000. 3. 7
ソウル大学校	大韓民国ソウル特別市	2001. 8. 21
浦項工科大学校	大韓民国慶尚北道浦項市	2002. 3. 28
慶北大学校	大韓民国大邱広域市	2003. 12. 30
梨花女子大学校	大韓民国ソウル特別市	
延世大学校	大韓民国ソウル特別市	
西江大学校	大韓民国ソウル特別市	
慶熙大学校	大韓民国ソウル特別市	

C. 部局間交流

大学名	所在地	締結部局	締結年月日
江原大学校農科大学・林科大学	大韓民国江原道春川市	農	1987. 6. 10
韓国科学技術院	大韓民国大田広域市	工・総	1990. 12. 4
慶尚大学校病院	大韓民国慶尚南道晋州市	医病	1992. 10. 29
韓国海洋研究所	大韓民国京畿道安山市	応	1993. 9. 15
順天大学校農科大学	大韓民国全羅南道順天市	農	1994. 12. 23
釜慶大学校工科大学	大韓民国釜山広域市	工・シ情・総・機	2000. 12. 28
韓国エネルギー研究院	大韓民国大邱広域市	機・総	2001. 7. 4
韓国海洋大学校海洋科学技術大学及び工科大学	大韓民国釜山広域市	工・シ情・総・応	2001. 12. 26
嶺南大学校薬学大学	大韓民国大邱広域市	薬	2002. 2. 20
東西大学校	大韓民国釜山広域市	芸術工	2003. 2. 17
公州大学校特殊教育大学院	大韓民国忠清南道公州市	人環	2004. 3. 3
サムソン生命公益財団サムソンソウル病院	大韓民国ソウル特別市	病院	2004. 3. 8
江原大学校薬学大学	大韓民国江原道春川市	薬	2004. 3. 22
高麗大学校情報保護大学院 情報通信大学 コンピュータ情報通信研究所 次世代インターネット研究センター 通信数学研究センター 情報保護技術研究センター	大韓民国ソウル特別市	シ情・工・総・情基・応・先導	2004. 3. 24

※ は学生交流に関する覚書を締結しているもの